

MISAWA SHINGO
水澤心吾 一人芝居

決断 命のビザ

すぎはらちうね
～“SEMPO”杉原千畝物語～

原作「決断・命のビザ」渡辺勝正著
監修・渡辺勝正／脚本・杉本美鈴

たった一人の決断で六千人の命が救われた———
あなたはその事実を知っていましたか？



“日本のシンドラー 杉原千畝”

杉原千畝は、第二次世界大戦中、日本の通過ビザを外務省の命令に反して発給することで、当時ドイツ・ヒトラーにより迫害されていたユダヤ人約6,000人を救った日本の外交官。海外では、センポ・スギハラ、「東洋のシンドラー」として知られる。「センポ」とは「千畝」の音読みだが、ユダヤ人が「ちうね」と発音しにくいだろうと、千畝自身が考え、「センポ」と呼ばせたという。

杉原千畝 (すぎはらちうね)
SUGIHARA "Sempo" Chiune
1900年1月1日生まれ。岐阜県加茂郡八百津町出身の日本の官僚、外交官。1986年7月31日没。



「杉原千畝は、私たち日本人が、世界に誇ることの出来る人道的行為を行った人物です。けれど、彼に全く迷いがなかったわけではありません。自分はもちろん、妻や子の命の安全が脅かされるかもしれない。そのような状況の中で、悩みぬいた末、決断したのです。一人の人間の「決断」で、六千人もの命が救われたのです。政治や軍隊ではなく、たった一人の人間の決断こそが、世界を変えるのです！人間はとかく、自分を小さく過小評価しがちですが、一人ひとりの人間の成しうることの大きさを、全ての人にその可能性のあることを、是非、この舞台から「決断」する“勇気”を受け取っていただければと願っております。」

水澤 心吾

※水澤心吾オフィシャルホームページにてさらに詳しくご紹介しております。是非ご覧ください。 <http://www.misawashingo.com/>

お問い合わせ ヴィジョン企画 TEL:090-9157-2284 FAX:03-3465-1400 Eメール: vision308@kih.biglobe.ne.jp